

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

# クラウドでリアルタイム更新の実現 ★★★

～時短・生産性を向上させる工夫～

①

大きな問題にはならなかったけど、

うちは不動産営業をやってるんだけど、この前、従業員が顧客に紹介した物件が、実は売約済みのものでね。

それは大変でしたね。物件についてはどのような管理をされているのでしょうか。

②

大変な作業だよ

事務所にあるパソコンでうちが紹介できる物件を管理しているんだけど、そのデータは1日に1回事務職員が更新するようにしてるんだよ。だから、その日に売れたものまで管理が追いつかない。

③

それは便利だった

それでしたら、クラウドを活用した物件管理システムを導入してはどうでしょうか。物件の売買状況をリアルタイムで把握できますし、持ち歩く紙資料も減らすことができますよ。

事務職員のデータ更新作業も減ります

④

売上げ向上、時間外労働削減！

クラウド型の物件管理システムを導入したところ、どこでも物件の売買状況や価格状況をリアルタイムに把握できるようになり、顧客に、より良い物件を紹介できるようになりました。また、ペーパーレス化により、業務効率も向上しています。

## 取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」  
「36協定上限引下げ★+設備投資★★=★★★★」に該当

業種：不動産仲介業 従業員数：70名

物件の管理を事務所のパソコンで行っていたが、物件の成約状況を担当者が手入力で更新する必要があり、リアルタイムに管理されていなかった。また、営業職がオープンハウス等で現地説明を行う際、パソコンから紙資料を印刷し、持ち参る必要があったことから、業務が煩雑となっていた。

### <クラウド型の物件管理システムの導入※>

- 入力された情報がリアルタイムで更新されるクラウド型の物件管理システムを構築した。
- 出先でも物件情報の確認や更新が行えるタブレットPCを各営業職に配付した。

- 【システム導入費用を助成！】
- 時間外労働等改善助成金
  - <時間外労働上限設定コース>
  - 助成率最大 80%
  - 上限額最大 200万円
  - ◆助成金には成果目標の達成状況等、一定の要件があります。



- 価格情報など最新の物件情報をリアルタイムに共有できるため、売却済みの物件を紹介してしまうなどのトラブルが減少し、成約率が向上した。
- 物件の紙資料を持ち歩く必要もなく、出先で資料作成ができるので、残業時間が減少した。これにより、36協定の上限を引き下げた※。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【平成31年度厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市中種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階（タスクール内） ☎ 0120-552-754

※受付日時：月～金曜日（祝日等を除く）午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com